

2013～2014年度
国際ロータリーテーマ



「ロータリーを愛し
みんなに豊かな人生を」

KAWASAKI TAKATSU R.C.

第2590地区第3グループ 川崎高津ロータリークラブ

2013～2014

事務局：〒213-0041川崎市高津区溝口2-14-1むらたビル3F
 例会場：ホテルKSP TEL 044-819-2211
 例会日：毎週木曜日 12:30 / 毎月第4週 18:00
 会長：鈴木 良一
 幹事：田中 薫



R.I. 会長
R. D. BARTON

クラブ年度方針
『明るく、生き生き、元気よく』

点鐘・開会宣言・歌唱

- 第5回(通算1341回)「君が代・奉仕の理想」
- 第6回(通算1342回)「我らの生業」

お客様

- * 8/1
山根 崇様(川崎青年会議所 理事長)卓話者
淨見宗也様(川崎青年会議所 事務理事)
- * 8/8
大友憲子様(米山学友委員長、川崎高津南RC)
ハネットエリカ様(次期学友会会長 高RC)

報告

* 理事会報告

- * 10月の予定
10月3日(木) 卓話 地区米山選考委員長
川崎西RC 斉藤正彦様 第4回定例理事会
- 10日(木) 卓話 川崎中央RC 伊藤弘志様
- 17日(木) 19日(土)12:45点鐘
移動例会 地区大会 ミニザ 川崎シフォンホール
- 23日(水)24日(木)親睦移動例会
- 31日(木) 休会 定款細則による

* 委員会報告

・ **社会奉仕委員会** 相馬 元委員長
7/28(日)の高津区民祭の募金活動では多数の皆様のご協力を頂き有難うございました。お蔭様で募金金額は100,843円、販売額は92,750円でした。社会奉仕委員会予算より補填し区切り良い金20万円として東日本大震災への復興資金として使用させて頂きます。

・ 青少年奉仕委員会 石川 廣慶委員長

7/29に青少年奉仕委員長会議に出席しました。一度、新世代奉仕委員会に名前を変えて昨年まで活動しましたが、変更致しました。9月5日に地区青少年奉仕委員会の野口委員長が卓話を行いますので例会を欠席しない様お願い致します。又来年RYLAの計画があり協力要請をさせて頂いております。

・ 前年度幹事 細谷和彦幹事

今日現在未だ活動報告書を提出頂けない委員会があります。8月中に各委員長は必ず報告書を提出願います。



第3例会記録(プログラム)

【第5回 8月1日(木)】

* 卓話「青年会議所JCについて」
川崎青年会議所 理事長 山根崇様
略歴：JCに入会して9年目 ブログ協議会への出向や副理事長などの要職を歴任。藤沢市出身で山根工務店の代表取締役社長。趣味はスポーツで汗を流す事。

皆様今日は、私は第63代の川崎青年会議所の理事長の山根崇と申します。本日はJCの先輩である大橋様より声を掛けて頂いたので、JCと私が代表取締役をしています山根工務店について話をさせて頂きたいと思っております。

JCは1910年ヘリキッセルバ、ヤンジェアがミズリ州セントルイスに伝統的なルネッサンスクラブを創設して1918年に青年商工会議に成り、それが世界的な世界へ広がり、国際青年会議所として会員数26万人以上の世界最大の青年団となっております。日本は1951年に加盟し現在全国に700の青年会議所があり約35,000人の会員が「奉仕、修練、友情」のJC三信条の元、よりよい社会づくりをめざし、ボランティアや行政改革などの社会的課題に積極的に取り組んでおります。今年度の川崎JCのミッションは「Regeneration」～自らの意識を変革する～であります。又主な事業として

- 3月例会 川崎JC7アワード「逆境に立ち向かえ」
講師内藤大輔、箕輪義信氏
- 4月例会 第51回川崎大師ご供茶式とお茶会
- 5月例会 「こんなときどうする
～会社を襲うトラブル&ル&ム～」
- 6月例会 「地域コミニケイって何？
みんなで学ぶ講演会&コンサート」
- 7月例会 「～私からは始める防災！いざという時、救助を待つ前にやることがある～」

であります。JCは20歳から40歳までという年齢制限がありますが、ロータリーと同様に世界各国と連携し、様々な活動を展開しています。

さて、株式会社山根工務店ですが、1902年(明治35年)山根肇太郎が創業した土木工事を業とする山根組に端を発します。途中建築業を主な業に変え川崎駅前、代表的な商店街、銀柳街や市内の小学校、住宅、消防署等110余年にわたり川崎のまちづくりを支えて参りました。

100年と云う長い歴史の中で世の中が大きく変わりました。その需要にあわせて会社は土木事業から復興事業等現在は共同住宅事業と加わり、如く変化し対応しました。私は創業者ではないので、私の使命は会社の継続であるとしております。あの進化論のダーウイン曰く、生き残っていく為の能力は強さではなく変化の対応力あります。従い、組織が継続して行くためには良いものは残し変化に対応して行かなければなりません。会社と同様にJCも継続させる為に変化に対応して行く必要があります。最後になりますが、皆様のご子弟でJCに相應しい方がいらしたら是非入会させて頂ける事をお願いし、卓話を終了させて頂きます。

【第6回 8月8日(木)】

卓話「学友について」

*大友憲子様(米山学友委員長、川崎高津南RC)

米山記念事業が目指すものは日本と世界を結び懸け橋となって国際社会で活躍し、良き理解者となる人材を育成すること。本年度の奨学生は新規23名、継続16名計39名です。中国20名、韓国7名、インド4名、タイ3名、台湾2名、英国、シカゴ、各1名です。

奨学金をもらった時点から終わった人まで学友のメンバーです。日本の340-列-列のうち32に学友があります。海外にも台湾、韓国、中国、タイの4ヶ国にあります。学友の期間が過ぎてても0-列-列との絆は結び続けて学友同志の友人と日本で知り合った人たちが知り合える場を作っているのが現状です。

巣立った学友は研究者、教育者、政治家、事業家、経済界など各界で活躍しています。

中国がどうこう言われていますが、中国の大学で日本語を教えている学友が反日デモがあった時も普段通り授業を続けて、未来の懸け橋となる若者たちに本当の日本を伝え続けました。

中国の学友の新会長になられた方の就任挨拶で次のように述べています。中国の社会のいろんな分野で学友での経験をいかしています。帰国後も日本との絆は続いています。今後両国の友好関係を築くために草の根の力で活躍するかが我々の課題です。

これからいろいろ米山の行事がありますが、会長、幹事、米山委員長さん、ぜひ参加して理解して下さい。

*バスネット エソダ様(次期学友会会長、前-列)

日本に来て7年になります。高校を卒業して日本の大学に入るため日本語の勉強をするために来ました。

当時全く日本語が喋れなくていろいろなところで困りました。前-列には電車がなかったので、電車に乗り、道に迷いました。日本人はすごく忙しいのですが、この子は困っているとわかると親切に案内してくれました。

日本人のイジ-は優しい。

日本に来るきっかけは上智大学の先生が我が家に来た行きていて日本のことをたくさん聞いていたので絶対行きたいと決意しました。来日して3ヶ月くらいは言葉が話せず、仲間がいなくて7月、部屋などで大変苦労しました。

大学4年の時、RCの米山奨学生になり、毎月経済的支援をいただき、大変助かりました。またカネ-制度があって一人一人の面倒をみる、本当に家族みたいに悩みに相談のってくれる。お金だけ貰えるのではなくて、交流も含めて日本で家族が増えると言う感じがしました。

ボ-トとしては

1. 米山奨学生の理解

他国の奨学生と交流している勉強しました。先入観を持ってはいけな-と思いました。

2. 社会奉仕

社会のため、人の為にかかをやりたいという気持ちが大変ってきます。他の前-列と一緒に定期的に東日本大震災被災地での炊き出しをやっています。私は民族舞踊もやっています。

前-列の識字率は60%特に女性に低い。

学校支援ボ-ト-外に関わっていて、学校に力を作りたいと考えています。

3. かけはし

日本と母国のかけ橋のため、今後も活動したい。皆様のご協力をこれからもどうぞよろしくお願い致します。



ココロネーション

(8/1) 順不同 会員は敬称略

鈴木良一 本日は山根様、淨見様、お暑い中をありがとうございます。卓話よろしくお願-申し上げます。

菊池幸治 山根崇様、卓話を楽しみにしています。

相馬 元 日曜日は高津区民祭にご協力頂きありがとうございます。

大橋健治 川崎青年会議所 山根様、淨見様よろしくお願-致します。

(8/8)

大友憲子様(米山学友委員長、川崎高津南RC)

川崎高津RCの皆様、茅根ボ-ト委員長、本日は前-列さんとお会い致しました。宜しくお願-します。

鈴木良一 大友様、前-列さん、本日はようこそおいで下さいました。卓話よろしくお願-します。

曾我会員、ようこそ。入会おめでとう。

三家 護 暑い日の連続です。体調管理に気をつけて頑張りましょう。

菊池幸治 秦野市で上棟式がありますので、本日は早めに帰らせて頂きます。

出席報告

例会日	会員数	出席者数	出席数	欠席数	本日出席率	前々回欠席数	MU	前々回修正
8月1日	30	28	21	7	75%	7	2	82%
8月8日	31	29	20	9	69%	7	2	83%

寄付報告

	月日	件	合計	累計	目標額	達成率
RC財団	8/1	16	16,000	60,000	360,000	17%
	8/8	11	11,000	71,000	372,000	19%
米山記念奨学会	8/1	16	16,000	61,000	600,000	10%
	8/8	13	13,000	74,000	620,000	12%
ココロBOX	8/1	16	25,000	132,000	1,200,000	11%
	8/8	14	23,000	155,000	1,200,000	13%
フレンドリーBOX	8/18	15	15,000	65,000	600,000	11%
	8/8	12	12,000	77,000	600,000	13%

(RC財団目標額: 会員数 × 120円 × 100円 米山目標額: 会員数 × 2万円)

クラブ会報委員会

石川潤慶委員長 三宮未雄副委員長
森山圭介委員 本藤光隆委員 編集担当: 石川潤慶 三宮未雄